

2007年9月14日
財団法人損保ジャパン美術財団
東日本旅客鉄道株式会社

入館料を「Suica」で支払い可能に！



「損保ジャパン東郷青児美術館」で Suica 電子マネーサービス開始

財団法人 損保ジャパン美術財団（所在地：東京都新宿区）と東日本旅客鉄道株式会社（以下：JR東日本）が提供する Suica 電子マネーサービスを損保ジャパン東郷青児美術館の施設へ導入することに合意いたしました。2007年9月15日（土）より利用可能となります。

本サービスでは、お客さまが損保ジャパン東郷青児美術館の観覧チケットを購入する際に、その代金を Suica 電子マネーで、スピーディにお支払いいただくことが可能となります。

近年、比較的小額な美術館の入館料については、小銭を出し入れする煩わしさがなくなることから、電子マネーやクレジットカードでの決済を要望する声が高まっております。

損保ジャパン東郷青児美術館では、そのような要望にお応えするとともに、お客さまへのサービスをさらに充実させるため、Suica 電子マネーサービスを開始することといたしました。

本サービスの導入により、より一層、入場時の支払い時間を短縮し、お客さまの利便性を向上できる効果があるほか、現金管理業務を削減できる効果もあります。

Suica のご利用で便利になる、損保ジャパン東郷青児美術館を是非ご利用ください。

1. 開始時期

2007年9月15日(土)

特別展「～美しき女性印象派画家～ ベルト・モリゾ展」の開催に合わせて、9月15日(土)より Suica 電子マネーで入館料のお支払いが可能となります。

2. 損保ジャパン東郷青児美術館施設概要

・損保ジャパン東郷青児美術館（販売窓口）

住 所 〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1 損保ジャパン本社ビル 42 階

開館時間 10:00～18:00（金曜日は 20:00 まで） 入館は閉館の 30 分前まで

休 館 日 毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は開館）

展示替の期間（詳しくは展覧会開催予定をご覧ください）

年未年始（12月27日～翌年1月4日）

入館料 一般 1,000 円(800 円)、大学・高校生 600 円(500 円)、65 才以上の方 800 円、中学生以下は無料

()内は 20 人以上の団体料金

展覧会によって入館料が異なる場合がございます

URL <http://www.sompo-japan.co.jp/museum/>

Suica 電子マネー導入記念プレゼントキャンペーン

9月15日(土)の開館時より入館料を Suica でお支払いの方、先着 100 名様に「損保ジャパン東郷青児美術館オリジナルシャープペン」をプレゼントします。（無くなり次第、キャンペーンは終了となります。）

・ミュージアム・ショップ

営業時間：美術館開館時間より閉館時まで

3. Suica 概要(8月末現在)

・Suica 発行枚数：約 2,193 万枚(うち電子マネー対応約 1,854 万枚)

・Suica 利用可能店舗数：約 21,780 店舗

・一日あたりの取扱件数：最高約 76 万件(Suica・PASMO 合計)

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

損保ジャパン東郷青児美術館について

損保ジャパン東郷青児美術館は洋画史上に大きな足跡を残された東郷青児作品の常設展示を核として、内外の近現代作家の作品を展示し、芸術の振興や国際交流を目的に、特別展も随時行っております。1987年10月には、フィンセント・ファン・ゴッホの《ひまわり》、1989年1月にはポール・ゴーギャンの《アリスカンの並木路、アルル》、1990年1月にはポール・セザンヌ《りんごとナプキン》が加わり、展示内容が一躍充実いたしました。

また、損保ジャパン東郷青児美術館では、印象派を語る上で欠かす事のできない女性画家「ベルト・モリゾ」の本邦初の回顧展（2007年9月15日～11月25日）を開催します。

「～美しき女性印象派画家～ ベルト・モリゾ展」展 概要

印象主義が登場した19世紀後半フランスにおいては、女性は正規の美術教育を受ける機会を十分に与えられてはいませんでした。そのような社会状況の中、ベルト・モリゾは第1回印象派展に参加し、その繊細な表現世界を開花させていきます。

その後彼女は印象派の巨匠エドゥアール・マネの実弟ウジェーヌ・マネと結婚し、家庭に入ります。その題材は娘ジュリーや庭の草木といったより身近なものが多くなりましたが、プロの画家として作品のクオリティを高め続けました。

今日、印象派の巨匠たちの影に隠れ、その同時代に活躍した女性画家の存在は広く知られるに至っていません。本展では、カミーユ・コローに師事し、ドガやルノアールら印象派の旗手らとともにその活動を支えた、印象派を語る上で欠かす事のできない女性画家ベルト・モリゾの生涯に焦点をあて、その作品世界を紹介します。

会期：2007年9月15日(土)～11月25日(日)

休館日：月曜日（ただし、9月17・24日、10月1・8日は開館）

主催：損保ジャパン東郷青児美術館/日本経済新聞社 協賛：損保ジャパン

後援：フランス大使館 協力：日本航空

お客様感謝デー無料観覧日 10月1日

入館料 一般 1,000円(800円)、大学・高校生 600円(500円)、65才以上の方 800円

中学生以下は無料

()内は20人以上の団体料金